

新宮高校創立120周年記念事業 趣意書

謹啓

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より新宮高等学校、同窓会、新中会並びに振学会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、我々が母校、和歌山県立新宮高等学校は、本年、創立120周年を迎えます。

明治34年(1901)に旧制新宮中学校、同39年(1906)に旧制新宮高等女学校が開校し、昭和23(1948)年発足の新宮高校へと受け継がれた伝統は、明治、大正、昭和、平成の時代を乗り越え、いま、令和の時代においても生徒達の心に生きています。

この120周年という節目の年を迎えるにあたり、同窓会、新中会、振学会、学校が一体となり新宮高校創立120周年記念事業実行委員会を設立し、母校のなご一層の躍進・発展を祈念するとともに、在校生やこれから入学してくる生徒たちの学習環境の一層の充実を図るために下記のとおり記念事業を計画しております。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、また依然として厳しい経済状態が続く中、皆様方におかれましては出費多端のことと存じますが、新宮高校の教育活動のさらなる充実発展のため、記念事業の趣旨にご賛同いただき、募金に御協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

謹 白

令和3年3月吉日

新宮高校創立120周年記念事業実行委員会

委員長	西 哉素史	(新宮高等学校同窓会長)
副委員長	夏 山 晃 一	(新中会会長)
副委員長	宮 城 啓 行	(新宮高等学校振学会会長)
副委員長	前 田 成 穂	(新宮高等学校校長)

～～ 新宮高校創立120周年記念事業 ～～

- 1 記念式典 令和3年11月6日(土) 新宮高校体育館
記念講演、記念整備事業除幕式
- 2 記念整備事業
 - (1)同窓会室の改修
同窓会室・郷土資料室のリフォーム、資料の保管・展示方法の整備
 - (2)生徒ホール(食堂)リフォーム
生徒のアイデア・デザインを取り入れた内部改装
 - (3)生徒ホール周辺エリアの整備
生徒ホールのテラス、ポケットパークの設置。
ポケットパークには、新中校歌歌碑の建立(現存物を移設)、新中正門復元、ベンチなどを設置。…生徒の憩いの場に。